

3月定例会開催される

3月定例会が2月25日から3月23日まで、27日間の日程で開催され慎重審議の結果、一般会計予算に対する付帯決議として、旧渋川公民館の保存と学校給食調理場の見直し提出され、賛成多数で可決されました。他はいずれも原案の通り可決されました。主な内容は次の通りです。

たちばなの郷城山 指定管理者に(株)邦堂を選定

渋川市たちばなの郷城山の指定管理者の公募を行った結果、4法人から応募があり、(株)邦堂が選定されました。邦堂は、県庁に日本料理「くろ松」を運営している会社です。

指定管理料は支払わず、利用料金を充てるものとしていますが、城山の管理経費は1500万円からの赤字です。今後の経営努力に期待することになります。食を重視する城山に、ぜひ足を運んでください。



たちばなの郷城山

予算を重点的かつ優先的に配分した事業

「まちづくり」にかかるインフラ整備
四ツ角周辺土地区画整理事業 9億5700万円
建物移転等19件23棟 進捗率98・16% (22年末)
道路・橋梁整備事業(赤城町敷島中郷地区) 4149万円 橋梁詳細設計業務委託
(祖母島小野子) 1008万円 橋梁予備設計
「少子化に対応した事業」
不妊治療助成事業 300万円
感染症予防事業 1億1777万円
子供手当支給事業 14億2674万円
民間保育所整備補助事業 1億5482万円
渋川幼稚園建設事業 7466万円

331億7,700万円 (前年度比4.5%増)

平成22年度 一般会計予算

国保あかぎ診療所が開所



新築の赤城診療所

赤城南北診療所が統合され、新たに赤城診療所がユートピア赤城の北に設置されました。医師2人、看護師4人、事務4人の体制で4月1日より開所になりました。往診を含めた地域医療の充実が期待されます。



渋川市議会議員
しのだ 徳寿

[後援会事務所]
大同特殊鋼(株) 渋川工場
労働組合内
TEL 0279-23-5198
FAX 0279-24-3820
ホームページ URL
<http://geo.t-shinchan55.com/>
E-mail
t-shinosym@smile.ocn.ne.jp

平成22年度予算編成方針

本市の財政状況は、歳入予算の根幹をなす市税において、企業業績の悪化により平成21年度に引き続き、法人市民税の大幅な減収が見込まれるほか、雇用情勢等の影響による個人市民税の落ち込みや景気後退による減収が見込まれます。

歳出では、本市の高齢化率が平成21年3月現在で25%を超えるなど、高齢化の進展による社会保障給付費の増加や都市基盤整備など行政需要が拡大し、非常に厳しい財政運営が続くものと考えられます。

このような状況下で基本方針としては、行政改革大綱に基づき徹底した行財政改革を実施し、将来にわたり持続可能な健全財政を構築することとしました。

また、国の緊急経済対策を受けて、第二次補正予算により創設された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」の対象事業として、平成22年度予算で計画していた事業を一部前倒しし、取組むこととしました。

その結果、一般会計の予算規模は、331億7700万円、前年度比4・5%の増額、各特別会計を含めた総額では、586億4015万9000円で、0・7%の増額です。

なお、歳入では、臨時財政対策債(国が後で交付税として措置する財源)を過去最高となる22億4900万円を見込みました。

予算編成方針に対する質問では、まちなか創造支援事業の創設と分かりやすい情報提供及び「コミュニティFM放送」についての取組内容を質問しました。

「まちづくり」にかかるインフラ整備

- 四ツ角周辺土地区画整理事業 9億5700万円
- 建物移転等19件23棟 進捗率98・16% (22年末)
- 道路・橋梁整備事業(赤城町敷島中郷地区) 4149万円 橋梁詳細設計業務委託
- (祖母島小野子) 1008万円 橋梁予備設計
- 「少子化に対応した事業」
- 不妊治療助成事業 300万円
- 感染症予防事業 1億1777万円
- 子供手当支給事業 14億2674万円
- 民間保育所整備補助事業 1億5482万円
- 渋川幼稚園建設事業 7466万円



区画整理が進む四ツ角周辺



整地された行幸田保育園用地

「主な事業」

- ・コミュニケーションFM放送調査事業 10万3000円
事業主体、事業内容等に関する調査・研究
- ・地上デジタルテレビ放送対策事業 415万円
群馬テレビ中継局のデジタル化改修補助
- ・竹林整備事業 1117万7000円
竹林整備、竹材の炭化、堆肥化等による農産物利用
- ・しぶかわ観光宣伝広報事業 1064万5000円
市内観光モデルコースの策定
- ・渋川高崎線関連市道改良事業 100万6000円
地元対策協議会から要望のある交差道路の概略設計
- ・伊香保温泉再生事業 3億3839万4000円
石段街明かり環境調査、観山広場整備等
- ・緑化重点地区総合整備事業 8500万円
駅前児童公園、金井児童公園、四ツ角1号公園築造工事
- ・学校給食調理場整備事業 1億3485万3000円
調理場再編に係る測量、設計等（付帯決議提出案件）
- ・旧渋川公民館記録保存事業 1244万2000円
旧渋川公民館の記録保存（付帯決議提出案件）
- ・小野上公民館整備事業 666万5000円
小野上総合支所2階を公民館に整備、設計業務委託



規模見直しの付帯決議が提出された渋川の学校給食調理場



整備が進む駅前児童公園



拡幅される渋高線(行幸田地内)



保存の付帯決議が提出された旧渋川公民館



駅前児童公園完成予想図



観山広場と石段の整備

（仮称）辰巳町有馬線平成22年度に開通
きめ細かな臨時交付金で補正



工事が進む（仮称）辰巳町有馬線

渋川総合病院に
高精度放射線治療装置リニアックを導入

渋川総合病院は開設8年目、病院改革プランの2年目を迎えます。医師、看護師などの不足により、大変厳しい病院事業会計となっています。平成21年度は、一般会計より負担金（3億8000万円）を投入していますが、経常損失は、1億576万円となり、これまでの未処理欠損金は8億4000万円となります。

そんな中、4月には内科医1名、小児科医1名の採用が決まり診療体制の充実と、リニアックや緩和ケアチームによるがん治療の充実が図られます。また、地域医療連携や病院間連携により地域住民の健康と生命を支える病院を目指すこととなります。

高精度放射線装置リニアックの紹介

リニアックは、正常組織に当たる放射線を少なくし、病巣に放射線を集中できる治療です。治療回数は25回～37回が一般的で、費用は30万～70万円ですが、保険の適応で3割負担の場合は9万～21万円程度となります。



増築されたリニアック施設

予算特別委員会での質問事項

- ・地デジ対応とホームページの活用拡大及び情報発信の取り組み・個人住民税の予算額の根拠
- ・障害者学童保育について
- ・観光推進事業と公園の指定管理について
- ・地域診療について

*市議会だよりにて予算特別委員会の質問と答弁が掲載されますのでご覧ください。